## 入院診療看護計画表(全身麻酔による前十字靭帯再建術 半月板修復あり)

病棟 病室 号 氏名( 担当医( ) ( 看護師( 病日 入院当日 入院2日目 入院3日目 入院4日目 入院5日目 入院6日目 手術当日 手術前日 術後1日目 術後2日目 術後3日目 術後4日目 術後 項目 術前 落ち着いて手術前の準備ができる 手術を受けることができる 患肢の安静を守ることができる 痛みのコントロールができる 患者 痛みがなく過ごすことができる 負荷を守り、松葉杖で歩行ができる 目標 ※患肢に全く体重をかけない状態 装具が適切に装着できる 術前オリエンテーションを十分に行い、 術後合併症を起こさず経過する 離床ができる 看護 不安が軽減できる 患部痛がなく安楽に過ごせる NWBで歩行ができる 目標 前処置が確実にできる 患部への安静が保てる 抗生剤があります ACL装具の希望をしているか確認します 点滴がある場合があります 点滴と抗生剤があります 創処置をします 手術同意書を提出してください ※トイレは点滴の前に (以後、必要に応じて行います) 麻酔同意書を提出してください すませましょう 服薬があります 予 定 《外来にて》 酸素吸入をします 採血(血液検査)があります □ 胸部レントゲン □ 採血 (中止の指示があるまで) □ 検尿 □ 心電図 実施の確認をします 膝に固定具をつけます 食事はとれません 食事・水分は指示に従ってください 手術後、医師の指示により ※水分は 食事、水分をとることができます 食 事 指示に従ってください 常食 制限はありません ベッド上安静にしてください 膝の固定具(白)は24時間装着します 車椅子でトイレまたは 膝に固定具をつけ体重をかけずに 🧷 ポータブルトイレまで移動できます 2本松葉杖歩行をします (つま先はつけてもいいです) 活動排泄 リハビリを開始します リハビリセンターで筋力訓練を開始します 患部を冷やします ………… 患部を足枕で高くします …… 爪切り、除毛をします 手術着に着替えます 手術着を着替えます 清潔 タオルで体を拭きましょう (拭きにくいところは 看護師がお手伝いします) 入院までの経過をお聞きします 手術中、ご家族の方は 担当医より 病室で待機してください ご家族へ結果説明があります 説 明 指 導 手術、麻酔についての 説明があります 痛み、その他 何かあればお知らせください

この計画は現時点のものです。病状によって、治療・看護の内容を変更します。 変更があれば、その都度説明させて頂きます。不安なこと・心配なことがあればお申し出ください。

## 入院診療看護計画表(全身麻酔による前十字靭帯再建術 半月板修復あり)

様) 病棟 病室 号 氏名(

病日	/ ( ) 入院7日目	/ ( ) 入院8日目	/ ( ) 入院9日目	/ ( ) 入院10日目	/ ( ) 入院11日目	/ ( ) 入院12日目
項目	術後5日目	術後6日目	術後7日目	術後8日目	術後9日目	術後10日目
患者目標			・ 部分荷重を守り、積極的に歩行できる			・全荷重で杖無し歩行ができる ・退院後の生活について理解できる
看護目標			・ 積極的にリハビリができる			・ FWBで歩行ができる
予定	<ul><li>・服薬があります</li></ul>					・抜糸またはテープを除去します
食事	<ul><li>・食事ができます</li></ul>					•••••
活 動 泄	<ul> <li>膝の固定具(白)は24時間装着します</li> <li>膝に固定具をつけ体重をかけずに 2本松葉杖歩行をします (つま先はつけてもいいです)</li> <li>リハビリを開始します リハビリセンターで筋力訓練を開始します</li> <li>患部を足枕で高くします</li> </ul>	・体重の1/2をかけて2本松葉杖で歩行します (腫れをみながら段階的にかける体重を増やしていきます)				杖無し歩行をします
清潔	<ul><li>タオルで体を拭きましょう (拭きにくいところは 看護師がお手伝いします)</li></ul>			■退院指導■ 1. 退院後入浴ができる	ŧ <b>†</b>	
説明指導				2. リハビリを継続しまし、 3. 次回来院時にドライ 4. 外来受診日 月 日( ) 担当医(	バー、部品をご持参ください	・退院時の指導があります

この計画は現時点のものです。病状によって、治療・看護の内容を変更します。 2/2 変更があれば、その都度説明させて頂きます。不安なこと·心配なことがあればお申し出ください。